



平成 29 年 4 月 24 日

各 位

会社名 池上通信機株式会社  
代表者名 代表取締役社長 清森 洋祐  
(コード番号 6771 東証第1部)  
問合せ先 取締役上席執行役員  
経営管理本部長 青木 隆明  
(TEL. 03 - 5700 - 1113)

### 日本中央競馬会様から映像伝送システムを受注

当社は、日本中央競馬会様(以下 JRA 様)より、公開入札の結果を受け、映像伝送システムの更新設備を一括受注し、総額 26 億 5 千万円の契約を締結しました。なお、今年度としましては約 18 億円分の納入を予定しています。

今回受注した設備は、2018 年 3 月から 8 月にかけて、関東と関西の両映像センターおよび、全国の競馬場 10 場、ウインズ(場外発売所) 35 箇所へ随時納入を実施し、2018 年 8 月末より新映像伝送システムでの運用が開始されます。

今回受注した映像伝送システムは、2008 年に当社が納入した JRA 様の関東、関西の 2 個所の映像センターと、全国の競馬場、ウインズをネットワークで接続した大規模なシステムの更新となります。現行のシステムは両映像センターで、各競馬場から送信されたレースの実況映像、パドック映像に、オッズや馬体重、払戻金など各種静止画情報を付加して制作したレース番組を、全国の競馬場とウインズにライブ配信し、競馬ファンに多彩な情報サービスを提供しています。更に関東、関西の両映像センターで相互にバックアップすることで、どちらか一方の映像センターだけでも必要な全ての番組を制作できる信頼性も兼ね備えたシステムとなっています。

当社では、JRA 様が映像伝送システムを構築した 1984 年以来、同システムの更新に携わっており、今回の更新におきましては、関東・関西両映像センターでの番組制作の核となるスイッチシステムに、当社最新の「MuPS-4000」をトータルで 6 式採用しています。その他にも、送出サーバ、ノンリニア編集機などの機器を、これまで培った豊富な経験をもとに取りまとめ、更なる操作性の改善、省スペース、省電力化と併せ、長時間にわたる番組制作とライブ配信に最適なシステムを構築します。

当社では、今後も、運用性と信頼性を兼ね備えたシステムを構築してまいります。

なお、本件につきましては、5 月 11 日(木)に予定しています平成 29 年 3 月期の決算発表で、平成 30 年 3 月期の業績予想に織り込む予定です。

#### ■報道関係お問合せ先

池上通信機株式会社  
社長室 経営戦略部 広報・IRグループ  
〒146-8567 東京都大田区池上 5-6-16  
TEL : 03-5700-1125 FAX : 03-5700-1137

以 上